

12月定例会の議決結果

■市長提出議案 (30件)

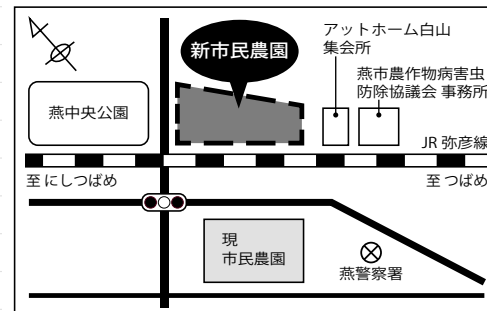
件名	結果	採決状況
専決処分の報告 (平成24年度一般会計補正予算(第7号))	承認	全会一致
平成24年度新潟県中越衛生処理組合会計歳入歳出決算の認定	認定	全会一致
変更契約の締結(3件)		
新庁舎建築工事	可決	賛成多数
新庁舎空調設備工事	可決	賛成多数
新庁舎電気設備工事	可決	賛成多数
西蒲原福祉事務組合規約の変更	可決	全会一致
暴力団排除条例の一部改正	可決	全会一致
障害者自立支援法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	可決	全会一致
市民農園条例の一部改正	可決	全会一致
保育園条例の一部改正	可決	全会一致
児童クラブ条例の一部改正	可決	全会一致
議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正	可決	全会一致
証人等の実費弁償に関する条例の一部改正	可決	全会一致
ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正	可決	全会一致
議会委員会条例の一部改正	可決	全会一致
議会会議規則の一部改正	可決	全会一致
指定管理者の指定(7件)		
せん定枝リサイクル施設	可決	全会一致
生活支援ハウス 分水こでまり	可決	全会一致
分水デイサービスセンター	可決	全会一致
吉田老人センター	可決	全会一致
障がい者地域生活支援センター	可決	全会一致
分水福祉会館	可決	全会一致
市立図書館 ほか2施設	可決	賛成多数
字の変更	可決	全会一致
市道路線の認定	可決	全会一致
平成24年度補正予算(5件)		
一般会計補正予算(第8号)	可決	全会一致
国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	全会一致
介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	全会一致
公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	全会一致
水道事業会計補正予算(第2号)	可決	全会一致

市民農園が移転します

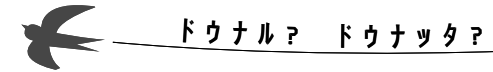
「市民農園条例」の一部改正

◎全員賛成で可決

- 問** 利用者の安全性を配慮したトイレ対策は、
- 答** 利用者には市道を横断することのない燕市農作物病害虫防除協議会のトイレを利用いただく。
- 問** 収穫後の野菜くず等の処理方法は、
- 答** コンポスト処理で対応するとともに、農園利用組合で協議していただく。
- 問** 新規利用者への指導の取り組みについて、
- 答** 県の普及センターやJAの営農指導員から、作付等の指導を定期的に行いたい。



12月定例会



条例の制定や改正・補正予算 主な議案の審議についてお知らせします

サービス向上と経費削減のために

燕市立図書館(燕・吉田・分水図書館)に指定管理者を指定

株式会社 図書館流通センター 8,110万円

◎賛成多数で可決

賛成意見

民間事業者の経営感覚を取り入れ、スピード感のある行政のスリム化は重要である。今までと同様、今後も図書館利用者に配慮したイベントなどを充実させ、利用者数の増加を期待する。

当局からは、「あるべき図書館像には学校図書室支援も重要である。今までのサービスを継続させていただきたい。全ては市民の皆さんのために全力を尽くし、専門知識に通じた指定管理者とともに、力を合わせ運営していきたい」との答弁があり、理解を求めました。

反対意見

教育立市にふさわしい、本来あるべき図書館像として、誰もが学習しやすい場となっていきたい。まだ、指定管理者制度の導入は、市民には十分理解されていない。より情報を公開し、周知を図るべきであって、時間を要しながら冷静に対処しなければならない案件であり、拙速である。

ほかに、休館日の固定を廃止する旨の要望や、指定管理者の選定について、「地元の企業やNPOにも新規参入の機会を与えるべき」との意見などが出されました。

この案については、「拙速である」とする反対意見がありましたが、起立採決を行った結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

その他の指定管理施設は継続になりました

※金額は平成25年度の指定管理料提案額です

■せん定枝リサイクル施設 (株)吉田環境衛生公社 1,699万8,748円

- 問** 指定管理提案額67万円増額の理由は、
- 答** 人件費を考慮したもの。
- 《意見》指定管理の際の人の人件費の基準を庁内で徹底させてほしい。

■吉田老人センター 社会福祉法人 燕市社会福祉協議会 1,260万円

- 問** 指定管理料30万円増額の理由は、
- 答** 消費税分を考慮したもの。

■生活支援ハウス分水こでまり 社会福祉法人 桜井の里福祉会 960万円

- 問** 公募によらない施設は選定委員会のまとめた数行の文章しか判断基準がない。
- 答** 来年以降、点数化について選考委員会に諮りたい。

■障がい者地域生活支援センター 社会福祉法人 燕市社会福祉協議会 1,416万1,000円

- 問** 施設名は正式名称だけでなく、通称名もわかりやすい。
- 答** 来年度以降は掲載していく。

■分水デイサービスセンター 社会福祉法人 桜井の里福祉会 0円

- 問** 指定管理料が0円のままの施設については、このまま指定管理という方法しか考えられないのか。
- 答** デイサービスセンターは複合施設であり、施設を分けることは難しいため、事業報告等で確認しながら指定管理者制度でいかざるを得ない。

■分水福祉会館 分水小学校区まちづくり協議会 475万2,000円

- 問** 分水まちづくり協議会の会員が指定管理者制度を理解して望んでいるのか。
- 答** 役員の福祉会館への常駐や、年2回の会報で周知を図りたい。
- 問** 指定管理の中に人件費も含まれているか。
- 答** 従来から人件費もきちんと踏まえた上での基準額であると考えている。

※指定管理者制度とは…公の施設の管理を、地方公共団体が指定する法人や民間事業者等を含む団体に委ねることができるようになった制度です。(つばめ市議会ノートブックNo.28の16ページもご覧ください)

補正予算の主な質疑(一般会計第8号)

- 問** 児童福祉費、保育園費の園歌作成業務委託料について。
- 答** 市内幼稚園、保育園の区別なく、親しまれる燕の子どもたちの歌を作成したい。
- 問** 小・中学校費の学校管理費の内容と給食センター修繕料について。
- 答** 平成26年には、統合した給食センター施設が完成する。修繕などは今後も予想されるが、必要最小限にとどめていきたい。
- 問** 住居表示整備費45万円の追加について。
- 答** 燕駅から中央通の住居表示を行う際の区割りの確認図面の作成委託分である。

旧中越衛生処理組合施設(燕市佐渡地内)跡地に公園を整備

昭和38年に三条市と燕市のし尿処理を行うため設立された「新潟県中越衛生処理組合(一部事務組合)」はその長年の役目を終え、両市議会の昨年9月定例会で解散の議決を経て、同月の30日に解散となりました。さらに燕市議会12月定例会で組合決算を認定し、三条市と県へ報告しています。

施設は昨年度中に解体されていますが、中ノ口川沿い敷地面積16,326㎡の跡地には、多くの樹木があり、自然環境が整っています。跡地利用の計画としては、地域要望も踏まえながら水害などの防災も考慮し、地域住民の憩いの場として市民から親しまれる公園を整備されます。